



吹奏太郎



* 「個人練習の心得」 …副理事長 鈴木 太志

* マイバンド・マイミュージック
…益子町立益子中学校吹奏楽部

* 各支部だより(県内各支部広報部員より)

* コンサートカレンダー 6月～8月

目 次

| | | |
|-----------------------------------|-------|----|
| ❖ 理事長 卷頭言 “楽器がうまくなるには…” | ----- | 1 |
| ❖ “個人練習の心得” 副理事長 鈴木 太志 | ----- | 2 |
| ❖ マイバンド・マイミュージック 益子町立益子中学校吹奏楽部 | ----- | 4 |
| ❖ 各支部だより | | |
| 足利 & 下都賀. 小山 | ----- | 6 |
| 宇都宮. 河内 | ----- | 7 |
| 塩谷. 那須 | ----- | 8 |
| 芳賀. 真岡&佐野&下都賀. 栃木 | ----- | 9 |
| ❖ コンサートカレンダー | ----- | 10 |



楽器がうまくなるには・・・

栃木県吹奏楽連盟理事長 石塚 武男

親の背を見て子は育つ・・・先輩の背を見て後輩は育つ・・・等と言われるように、先輩の行動は大切なものである。

音楽や楽器がうまくなるのも心しだい、練習しだいである。

心しだいとは何かと問いただすと、一言で言うならば、「やろうとする気持ち」をいかに傾けるかであり、いかに続けるかである。しかし、前向きな心も無く、心が乱れている人は、服装も乱れ、物事を行う行動も乱れる。

「わが吹奏楽部員はだらしがない…。」ズボンがだらしなく下がり、スカートは短くたくし上げ、校則や部活動の規則を守らない。時間がルーズである。などと基本的なことができない部活はやはり音楽や楽器もうまくならない。

中・高校生は3年生が自らこれらのことについて正して、指導者から注意を受けることなく模範的な服装、行動を行って下級生に自分の背を見せられるようになることがとても大切である。



[生徒諸君へ]

あなたたちの吹奏楽部では清掃や片付け、楽器運びは誰が行っていますか。もし1年生だけが、下級生だけが、行っているとしたならば、あなたたちの部活や音楽は上達しないでしょう。なぜならば、3年生が一番活躍をしなければならない時に、楽をしているからです。

これらのこととは、「わが部の昔からの伝統である」と、かたくなに言っているようでは、今までと同じように停滞し、あなたたちの部活は発展せず、音楽、楽器もうまくなることは望めません。

全国で指折りの上手な学校の部活動運営法・生徒の行動を参考に見習うのも必要であり、勉強しようとする気持ちが発展につながるので。3年生は残り少ない1年間、自分の力を十分に發揮して下級生に背を見せられるよう頑張ってください。



個人練習の心得

栃木県吹奏楽連盟副理事長 鈴木 太志

新年度が始まり各学校の吹奏楽部も新入部員を迎えるにあたり、心新たにコンクールやフェスティバルに向けて練習に励んでいます。

さて、前回はこの吹奏太郎の中で、「指導者としての心構え」について考えてみましたが如何だったでしょう。今回は、合奏練習をより効率良くするための「個人練習の心得」をいくつかのチェックポイントを示しながら考えたいと思います。

1. 演奏外での心得のチェックポイント

○良い演奏(コンサートやリサイタル)を聴いていますか。(CDは勿論)

より良い演奏が出来るようになるには、良い音楽を沢山聴くことが大切です。

○読譜力は身に付いていますか。

特に移調楽器は、記譜上の音が実音で何の音かすぐに反応出来るようにしましょう。

○楽器の機能や取り扱いを理解し、楽器の状態をいつも観察していますか。

<木管楽器のチェック>

息漏れ、タンポの破れ、キイの動き、各ネジの緩み、管体の割れ(管体が木製の楽器)

<金管楽器のチェック>

バルブやロータリーの動き、スライドの動き、各抜き差し管の動き

<打楽器のチェック>

ヘッドの傷みや破れ、木製の鍵盤の傷みや割れ、スナッピー(響き線)の傷み、

Vib や Timp のペダルの状態、金属楽器の錆や割れ、各楽器のスタンドの状態

○良い状態のマウスピース、リード、撥やマレットを準備していますか。

<木管楽器>

●マウスピースは、楽器に付属している物や学校の物ではなく、より良い音を出すためにも個人で購入することが望ましいでしょう。

●リードは割れやすいので注意深く取り扱い、割れたら直ぐに取り替えましょう。

<金管楽器>

●マウスピースは、楽器に付属している物や学校の物ではなく、より良い音を出すためにも個人で購入することが望ましいでしょう。特に金管楽器の場合は唇の厚さや形に影響されますので、自分に合ったサイズのマウスピースを使用しましょう。

<打楽器>

●マレットの毛糸やフェルトが切れたり破れたまま使用せず、修復可能な物は修復して使用しましょう。また、各楽器のマレットは少なくともソフト、ミディアム、ハード等の三種類のマレットを準備することが望ましいでしょう。

○良い姿勢、良い呼吸法を身に付けていますか。

より良い音を奏でるには、良い姿勢、良い呼吸法を身に付けることが大切です。

2. 演奏上での心得のチェックポイント

- 良いアンブッシュア、アパチュアを身に付けていますか。
- かえ指、かえポジション、トリガー等を理解していますか。
- 毎日ロングトーン、スケール、基礎打ちの練習をしていますか。



- ロングトーンの際には、発音と音の処理にも注意しましょう。
- ロングトーン、スケールでは豊かな響きのある良い音色を得るために、イメージを持って様々なダイナミックスで練習しましょう。
- スケールでは、指の形や必要以上の指の動きがないよう注意しましょう。
- 基礎打ちでは、左右の音色・音量のバランスに注意し様々なダイナミックスで練習しましょう。

*スケールでは、長調・短調・半音階・分散和音(金管楽器はリップスラーも)の全てが出来るようになると理想的ですが、焦らず一つ一つ克服しましょう。
*ロングトーン、スケール、基礎打ちの練習では必ずメトロノームを使用し、正確なテンポ感とリズム感を身に付けることが大切です。また、管楽器はチューナーを使用し正確な音程を得られるようにしましょう。

- 楽譜上に書かれていることを正確に演奏していますか。

<アーティキュレーション>

発音する音符・発音しない音符(スラー、レガート、タイ)・スタッカート・アクセント・テヌート等を正確に表現しましょう。(音符の長さも正確に)

<ダイナミックス> 楽譜に書かれている強弱をしっかりと表現しましょう。

<リズム>

楽譜に書かれているリズムを正確に演奏するために、メトロノームを使用しながら手拍子や声を出して練習しましょう。(ゆっくりなテンポから徐々に速くしていく)

<音程>

正確な音程で演奏するためにチューナーを使用することも良いのですが、声で歌ったり、金管楽器の場合はマウスピースだけで練習してみることも効果的です。

<楽語>

楽譜に書かれている楽語は自分で調べ(どうしても分からぬ場合だけ先生に聞きましょう)必ず意味を理解しましょう。

*アーティキュレーション中の各音のニュアンス、ダイナミックス、音程は、個人個人積極的に表現してほしいのですが、パート練習、合奏練習で統一することが必要です。(フレーズ、メロディーの表現も統一しましょう。)

- 先生から指示されたことを早く克服する努力をしていますか。

合奏中等で先生に指示されたことは楽譜に必ず書き込み、自分のモノにするまで繰り返し練習しましょう。

ここで示した全てのチェックポイントを毎日の部活動時間内で実行することは困難かと思いますが、長時間の練習日には是非実行してみて下さい。また、楽器を使用しないで出来るポイントに関しては、部活動時間外にも実行することをお勧めします。(合奏練習やパート練習が必ず効率良くなります。)。

これらのチェックポイントを一つ一つ克服し、完成度の高い演奏を目指し、各バンドがレベルアップすることを期待しています。

♪ マイバンド・マイミュージック ♪ Vol. 10

益子町立 益子中学校吹奏楽部

○学校所在地 芳賀郡益子町益子 3618 ○顧問 石塚正美 古内明美
○全校生徒数 475名 ○部員数 46名 (男子4名 女子42名)



陶房「聖が丘」

学校の様子

陶芸の町として有名な益子。校門を入るとすぐ右手に陶房「聖が丘」という陶芸専用の建物があり、いつでも益子焼の体験学習ができるようになっています。1年生の美術の授業や2、3年生の選択音楽や美術、総合的な学習の時間、美術部などで活用し、郷土理解教育を進めています。

部活動も盛んで、ほとんどの運動部が県大会や関東大会に出場し活躍しています。また、運動部ばかりでなく文化部の活動も盛んで、吹奏楽部、美術部、パソコン部が全国レベルのコンクールや美術展、検定試験などに入賞したり合格したりしています。

◆活動にあたって

部のモットーは「人を大切に 音を大切に 楽器を大切に」です。そして、演奏にあたっては、どんな演奏会においても「精一杯練習し、心を込めて演奏する」です。コンクールで入賞することも一つの目標ですが、それよりも多くの人に感動を伝えることを大きな目標として練習しています。

◆人を大切に

- 明るいあいさつを心がけています。部活動中、先生や部員同士と顔を合わせたりすれ違ったりするときでも、元気にあいさつを交わしています。
- 一人一役制をとっています。全員でよい音楽をつくるという意識を高めるために、誰も部活の仕事をもっています。打楽器や大きな楽器の運搬やトラックへの積み込みも役割が決まっていて、短時間でできるようにしています。また、演奏会などのステージ準備や楽器の運搬の役割も決められていて、ステージに上がれない者も心一つにして、よい演奏に協力しています。
- 吹奏楽ノートをつけています。その日の目標や練習内容を書いたり、反省を記入したりしています。先生への質問や悩んでいることのなども書いています。先生からは、部員一人一人へのコメントが添えられて戻ってきます。

◆音を大切に

- 基礎練習と大切にしています。個人ではロングトーンを20分、パートではユニゾンやハーモニーの練習を20分、それぞれ目標をもって練習します。平日は、それから曲のパート練習に入り、合奏は休日に行います。
- 歌うことを重視しています。いい声といい音を出すことは共通しているので、声を響かせる感覚を楽器にも応用しています。ハーモニーの練習も声で響きを感じてから楽器で演奏したり、曲のアーティキュレーションも声で表現したりしてから楽器で演奏するようにしています。

- よい音が出るように、できるだけよい楽器を学校の備品としてそろえています。楽器毎に、それぞれよい音が出ると言われている国内外のランクの高いメーカー品をそろえています。個人所有の楽器はほとんどありません。

打楽器は、市販されていてもよい音やイメージに合う音が出ないときは、自分で作ることができる楽器については自分で作るようにしています。



(写真左から製作した拍子木、ジャンボマラカス、ウインドマシーン)

◆楽器を大切に

- 益子中学校生徒会の目標は「心の日本一の学校」です。吹奏楽部も何か日本一になろうと考え、演奏での日本一はむずかしいので「楽器の手入れ日本一」を目指しています。部活終了前15分から20分を楽器の手入れや掃除の時間としています。いつもぴかぴかの手入れの行き届いた楽器を使用しています。
- 楽器修繕費として、町に年間約30万円を要望しています。部員数が60名を越していましたときもありましたが、生徒数が減るとともに近年は40名程度の部員で活動しています。楽器が余っている現状では新しい楽器を要求しても購入してもらえないません。今ある楽器を長く使用するために、メンテナンスを充実させています。7月と2月には、全部の楽器についてリペア専門の方に楽器を見てもらうようにしています。
- 町や吹奏楽部後援会の協力で購入していただいた楽器や、優先的に使わせていただいている町民会館ホールを感謝の心をもって大切に使用しています。そして、町民の方々に愛されるバンドとして、演奏の依頼があればいつでも引き受けるようにしています。昨年度は中部地区ぐるみ体育祭、町消防団パレード、町女性団体連絡協議会「みんなの集い」などの演奏依頼があり出演しました。

◆定期演奏会

- 今年度で第18回の定期演奏会をを迎えます。昨年は「みんなでジャズしよう」昨年は「みんなでラテンしよう」という内容で、地域の方やOBの方も参加できるステージにしました。本年度は「みんなでスクリーンミュージック」という内容で参加者を募集します。期日は11月12日（日）場所は益子町民会館ホールで、午後2時開演の予定です。



- 校内アンサンブルコンテストや校内ソロコンテストも実施しています。校内アンサンブルコンテストは11月に実施して優秀な団体が県アンサンブルコンテストに出場します。校内ソロコンテストは1, 2年生全員が参加して、1月に行います。それぞれ、個人のレベルアップを期待して行っています。

※第17回定期演奏会から

MY BAND・MY MUSIC … END

♪ 各支部だより ♪

〔広報部員名〕

足利支部

〔足利市立第三中・早坂 純子〕

めざせ金賞！！

足利市立山辺中 3年 小堀 由紀子

私達山辺中吹奏楽部は「めざせ金賞！！吹奏楽部」を掲げ、また目標にし日々練習に励んでいます。

3年生が中心となり、その日その日の練習プランを考えています。はじめにきちんと、息、基礎練習をした後最近では、三中さんから教えていただいた外での練習を取り入れています。そのおかげで、のびのびと音を出せるようになりました。

今年は、例年よりも多くの1年生が入部し、さらに活気あふれる部活になりました。まだ1年生は2・3年生と一緒に演奏することは難しいですが、とても覚えが早いのでこれからがとても楽しみです。少し意見がくいちがい、もめることもありますが、もっともつと団結力を強めて心を一つにし、良い演奏をしたいと思います。そして、部員全員に後悔がないように練習していきたいです。

下都賀・小山支部

〔石橋町立石橋中・坂本 美保〕

新年度の活動が始まりました。新入生を迎える、活気ある活動がスタートしているのではないかでしょうか？ところで、新入生はどのように楽器を決定していますか？運命的な出会いもある楽器選び。どんな決め方がいいのでしょうか？こんな決め方がよかったです！というエピソードがありましたら教えてください。以下は「吹奏太郎」13号（2000年2月発行）の再掲になります。

◎1年生の楽器の決め方は、どのようにしたらよいのでしょうか。

- ・ ピッコロ・フルート・金管楽器は、歯並びのよい人。それ以外が木管楽器か打楽器。
(もちろん木管楽器や打楽器でも歯並びのよい人はいませんよ。) ピッコロ・フルート・ホルン・トロンボーンには、ピアノを習っている生徒はいいですね。(どのパートでもいいんですが。) 打楽器は、特に研究熱心な生徒を選びたいですね。
- ・ カリスマ的顧問になれば一番いいが、そうもいかない。
 - 1 楽器を購入してから入部する事がないよう、小学生時代から話しておく。
 - 2 まず希望楽器を聞いてみる。(第1から第3まで必ず)
 - 3 必要パート人数を知らせると同時に、人と楽器の相性を話す。
 - 4 希望者が多ければテストもいいが、生徒の心情を十分に汲んでやる。
- ・ 基本的には希望する楽器がよいと思いますが、その子の能力に合った楽器選定も必要でしょう。私ははじめの1ヶ月は子供の能力を見極める期間としていろいろとテスト(リズム感、歌唱力、ハーモニー感、協力性はどうか等)を繰り返します。
- ・ 本来なら個々に合った(唇・歯並び・体格・性格・性別等)がありますが。それよりも、自分のバンドに何が欠け、何を補充し、どんなサウンドを求めるか、また残っている楽器は何かを洗い出し、選択させていきました。

宇都宮・河内支部 [県立上三川高・細野 美樹、宇都宮市立明治中・羽野 美保子] ~~

♪加盟団体紹介 No. 5 です。

宇都宮音楽集団

一般バンド初登場！宇都宮音楽集団です。私たちは、会社員や公務員、主婦、学生など、10代から40代の吹奏楽大好きな仲間が集まって演奏活動する一般バンドです。中学、高校時代の吹奏楽キャリアは皆様々ですが、常任指揮者の鈴木太志氏（プロのファゴット奏者で県吹奏楽連盟副理事長です）に創設以来ご指導頂き、水、日曜日の週2回、宇都宮市文化会館や地区市民センターで練習を行っています。（新入団員募集中です。いつでも連絡ください。）主な活動は、定期演奏会やミニコンサートなど自主公演、吹奏楽コンクール参加、中学・高等学校や施設等での依頼演奏、各種イベント参加など、年間を通して地域に密着した精力的な活動を行っています。

今年は、6／18（日）に、栃木県総合文化センターで第14回目の定期演奏会を行います。内容は、恒例の音楽物語で「となりのトトロ」を取り上げる他、昨年逝去された巨匠 A. リード氏追悼として「音楽祭のプレリュード」「ハムレットへの音楽」より、ニューサウンズ・イン・プラスの新譜など、どなたにも楽しんで頂ける盛りだくさんのプログラムです。ぜひ、多くの方に私たち「宇音」の響きを楽しんで頂きたく、皆様のお越しを団員一同心よりお待ち申し上げております。では、6／18に栃総文で会いましょう。

（団長 水内 孝至さん）



アンサンブル・ヴェリテ（クラリネット4重奏団）

こんにちは、アンサンブル・ヴェリテです。いまから私たちの活動の1ページを紹介します。（♪アンコンへのプレリュード！）

…夏の吹奏楽コンクールが一段落ついた頃、不意に携帯の呼び出し音が鳴る。今年もある季節が始まる。～いまだ残暑を感じる日曜日の午前、地区市民センターの練習室に集合。ああ、楽器ケースのほこりがどこか悲しげ。おもむろに楽器を取り出す。プカプカと音出しを開始。楽譜が配られる。今年は現代曲らしい。軽く譜読み。セッティング完了。「お久しぶり」という声が飛び交う。短いチューニング。《静寂》。初合わせ。いつもと変わらない顔がそこにはある。懐かしい顔だ。しかし、聞こえてくる音は去年とどこか違っている。一年という時の年輪を重ねた音。響き合うのは、音か心か？～気がつけば、全員30代。楽器ケースを開く機会も年に数えるほど。それでもここに集えば気の合う仲間がいて、『音楽と笑顔』があふれてくる…。

いかがでしたか。こんな少人数のグループも栃吹連の仲間として活動しています。

（代表 林 正道さん）

♪ 今回から一般バンドにも紹介文をお願いしました！…ということで、宇都宮音楽集団さんとアンサンブル・ヴェリテさんがトップバッターです。

宇都宮音楽集団さんは新入団員募集中です！入団&見学希望の方は団長の水内孝至さんまでご連絡下さい（携帯090-2209-3435）

塩谷・那須支部

那須拓陽高校（部長 薄井 真澄）

本年度は「向上心を築きながら常に自身を持って演奏する」をモットーに日々練習に励んでいます。最近は地域の皆様にも励ましの言葉をいただき、とてもうれしく思います。これからも皆様に楽しんでいただけるような、愛ある演奏を心がけていきたいと思います。

黒磯中学校（部長 大森 未喜）

新年度の目標は「目指せ金賞！一音入魂スペシャル！」です。私たちのモットーは、「音楽を楽しむと書いて音楽」ということで、精一杯音楽を楽しんで練習をしています。楽しむだけでなく、けじめをつけて日々部活に取り組んでいます。これからも部員全員力を合わせてより良い演奏をしていきたいと思います。

矢板中学校（部長 印南 亜弥香）

4月には20名を超える部員を獲得し、58名となりました。今年の夏のコンクールもA部門で出場できそうです。

3年連続の東関東大会への出場を実現し、聴き手も演奏側も感動できるような素晴らしい演奏を目指しています！

黒磯高校（部長 高梨 真耶）

私たちの今年の目標は6月3日に行われるサマーコンサートを成功させることと、夏の大会で悔いのない演奏をすることです。そのためにも毎日の練習を大切にし、一人一人が自分の音色を磨かなければなりません。まだまだ未熟な私たちですが、皆さんに感動していただけるよう努力していこうと思います。

〔県立大田原高・山崎 恵〕

小川中学校（部長 阿久津 詩織）

みんなが一つにまとまっている時間の大切さ、音楽の楽しさを見つけながら練習していくこうと思います。中学校で吹奏楽の楽しさを見つけることができれば、高校でも吹奏楽をやりたいという気持ちになると思います。私は、部員にそれをみつけてほしいと思っています。



阿久津中学校（部長 木村 聰美）

私達の目標の一つは、東関東大会出場です。過去二年間金賞を受賞はしましたが、あと一步というところで代表になれませんでした。今年は喜びの涙が流せるよう、部員全員が気持ちを一つにし、本番では120%の力が出せるよう頑張りたいと思います。

矢板中央高校（部長・副部長）

今年度の目標は、自分たちのサウンドを作ることです。今年度は例年よりも部員が増えたので、初の演奏会を企画しています。ユニークな演出もして、しっかりと・たっぷり中央サウンドを楽しんでもらえるよう頑張ります。是非、来年・再来年へつながるような『定期演奏会』になるよう頑張りたいです。

芳賀・真岡支部

〔真岡市立真岡西中・臼井 玲子〕

木々の緑も美しい5月13日(土)に、芳賀真岡支部恒例の実技講習会並びに総会が真岡中学校を会場にして、実施されました。

今年は、木管楽器だけの講習会のため、昨年より参加者は少ないものの、支部の小・中・高の生徒たち、220数名が、受講しました。グレード別クラス編成なので、楽器ごとに16クラスに別れ、各講師の先生方より熱心なご指導をいただきました。

生徒たちの実技講習会の最中、芳賀真岡支部総会が開催されました。その中で、新たに仲間に加わった2団体の報告がありました。大内中央小学校と田野中学校です。少子化の影響などで、部員数の減少に悩む学校が多い中、音楽を愛好する団体が増えるということは、喜ばしいことです。

佐野支部

〔佐野市立犬伏小・鈴木 美佐子〕

支 部 長 与儀 和弘 (青藍泰斗高)
副支部長 新井比佐子 (佐野北中)
横田 和子 (佐野日大高)

みなさんこんにちは。先日の支部会では、お世話になりました。

今年度は次のような支部独自のイベントを企画・運営することになりました。

- 7月 1日 (土) 楽器講習会 (犬伏小学校)
- 10月 8日 (日) スクールバンドフェスティバル (あくとプラザ)

この他「ソロコンテスト予選」や「指導者講習会」などの支部行事を考えています。

少人数でチームワークの良い、佐野支部だからこそできる活動を通して奏法技術や指導技術の向上を目指すとともに、会員相互の親睦を深め、情報交換の場としていきたいと考えています。支部のみなさん、お気軽にご参加ください。また、演奏会等の情報がありましたら、広報部員(犬伏小 鈴木)までご連絡ください。どうぞよろしくお願ひいたします。

下都賀・栃木支部

〔藤岡町立藤岡第一中・黒野 篤代〕

今年の4月は春らしい暖かい日が数えるほどしかありませんでした。例年、生徒数が減少していることもあるのでしょうか。本校の今年の吹奏楽部の新入生は8名。この学年はきめ細かい指導をしていこう、と思っています。

下都賀・栃木支部の今年の活動は、6月4日(日)に楽器別講習会を、またコンクール前に吹奏楽フェスティバルを行うことになりました。4月に行われた支部会でも、参加者が多くて「一人一人に実のある講習を」ということを目的として話し合いを進めました。

今年も、生徒の音楽性や、人間性を高めるために、生徒とともに研修を積んでいこうと思っています。



上都賀支部

〔今市市立東原中・大藤 正嗣〕

(都合によりお休みします。)

2006年 6月 コンサート カレンダー

栃木県吹奏楽連盟

| 日曜 | 項目 | 備考 |
|------|-----------------------------------------------------------------------|----|
| 3 土 | 第5回黒磯高校吹奏楽部サマーコンサート 13:30開場 14:00開演 黒磯文化会館 無料 ♣ キャラバンの到着 ほか | |
| 18 日 | 宇都宮音楽集団第14回定期演奏会 14時開演 栃木県総合文化センターメインホール | |

2006年 7月

| 日曜 | 項目 | 備考 |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|----|
| 23 日 | 第35回吹奏楽フェスティバル 足利市民会館 大ホール入場料 500円 ♣足利市・佐野市の各小・中・高校・大学及び一般団体の吹奏楽の演奏会 | |
| 第48回栃木県吹奏楽コンクール 宇都宮市文化会館 | | |
| 7月27日(木)…中学校C, D・中学校B 1組 | | |
| 7月28日(金)…中学校B 2組 | | |

2006年 8月

| 日曜 | 項目 | 備考 |
|---------------------------------|-------------------------------------------------|----|
| 26 土 | 佐野北中学校吹奏楽部演奏会 佐野市文化会館大ホール入場料 無料 曲目 未定 | |
| 第48回栃木県吹奏楽コンクール 宇都宮市文化会館 | | |
| 8月4日(金)…小学校・高校C, D・高校A・大学D・大学 | | |
| 8月5日(土)…中学校B県代表選考会・中学校A | | |
| 8月6日(日)…高校B・一般D・一般 | | |
| 第19回栃木県マーチングバンドフェスティバル | | |
| 8月24日(水) 栃木県立県北体育館(大田原市) | | |

「マイバンド・マイミュージック」次号は、「宇都宮音楽集団」を予定しています。

